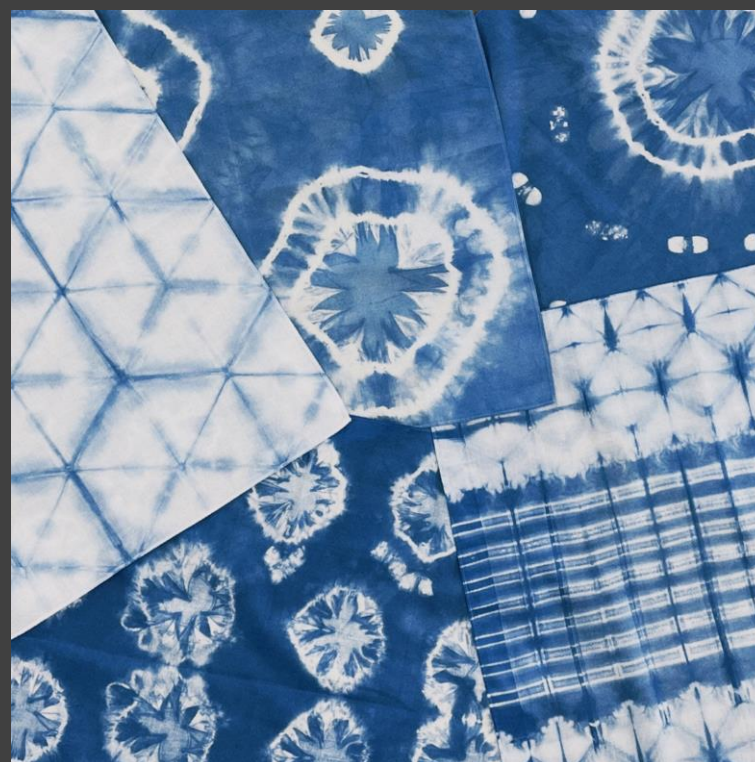


# 地域資源の活用

アパレルビジネス科では、職業訓練を通じ、訓練生が知識や技能を身につけ、地域産業の担い手として就職することはもとより、今後、南予を支える職業人として必要不可欠と考えられるSDGsの理解を深めるとともに地域資源に目を向け、それを活かすというマインド醸成を図るほか、本校と関係機関等と連携して取組み、幅広く地域の資源や魅力を再発見、再認識することで、南予の活性化につなげていきたいと考えています。

# シルク博物館見学と染織講座

繊維に関する知識と染織技術の習得のために西予市野村シルク博物館の見学と染織体験を実施しました。





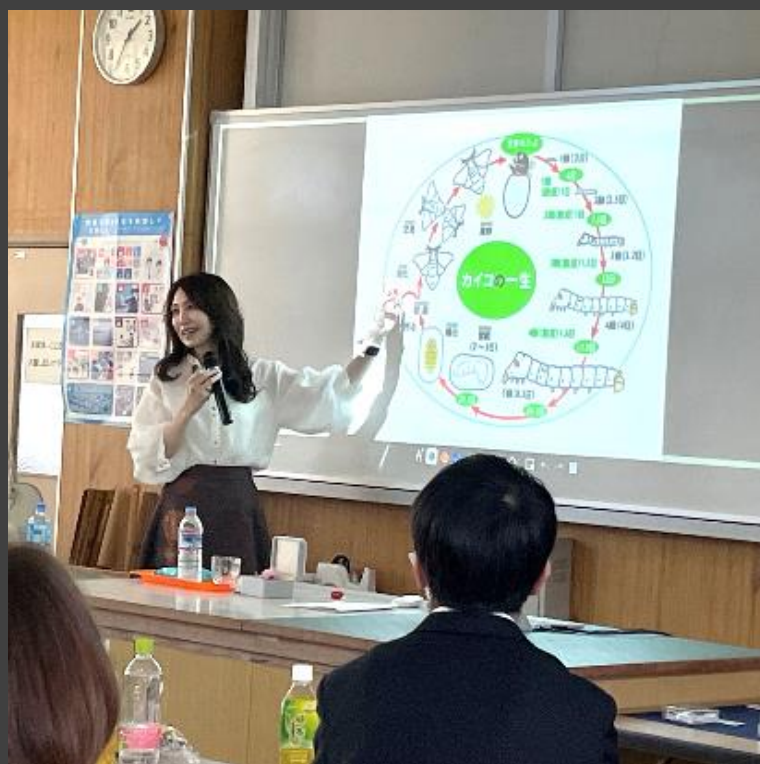
# 「技能ひろば」〔宇和島産業技術専門学校主催〕に シルク博物館のシルク機織り体験コーナーを設置





# 「愛媛シルク魅力発見講座」 & 繭玉ハートストラップワークショップ開催

訓練生と、宇和高校、宇和高校三瓶分校、野村高校の家庭クラブの生徒が愛媛シルクについて学ぶ「愛媛シルク魅力発見講座」を行いました。講師は、愛媛シルク大使の木曾千草氏。後半はアパレルビジネス科訓練生が講師になり、木曾講師や高校生と交流しながらストラップを製作しました。





# 「はじめての真珠講座」の開催について

宇和島市の地域資源である真珠について学ぶ「はじめての真珠講座」を開催しました。講師は宇和島市の彫金工房「暁工房」の橋本えりか氏。一般社団法人日本真珠振興会認定のパールスペシャリストです。後半は、ワークショップを行いました。数種類のアコヤ真珠や天然石から好みのものを選び、ゴム紐に通してブレスレットを作りました。



# 地域資源を活用したコサージュ製作

西予市野村シルク博物館の伊予生糸の副産物（雑繭）と宇和島のバロック真珠を活用したコサージュを製作しました。

